

[様式2]

三鷹の森学園三鷹市立第三中学校
令和8年度 茶道部の活動方針・活動計画

令和8年 5 月 1 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		部活動指導員(休日限定)氏名	資格や経験等	
主顧問	HP では名前を消しています			
副顧問	HP では名前を消しています	部活動指導助手	資格や経験等	頻度
		HP では名前を消しています	裏千家師範	月2回
		HP では名前を消しています	裏千家師範	月2回
		HP では名前を消しています	裏千家師範	月2回
		HP では名前を消しています	裏千家師範	月2回

2 部員数(令和●年●月現在)

	男子	女子	小計	合計
第1学年	3人	10人	13人	28人
第2学年	0人	2人	2人	
第3学年	2人	11人	13人	

3 年間目標

年間の目標	(1)学校の教育目標を受けた目指す生徒像 ・茶の湯を通して日本の伝統文化、おもてなしの心を学び、実践できる生徒 (2)競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標 ・茶会に参加し正客・連客・お詰めとしての振る舞いができる。 ・茶会の亭主を務めることができる。 ・茶道吟において亭主を務めることができる。 (3)地域貢献等の特色ある目標 ・三鷹市主催敬老の日ボランティアに参加して茶をふるまう。 ・本校同窓会開催時に茶室にて茶をふるまう。 ・三鷹市民文化祭にて茶道吟に出演する。
-------	---

4 活動方針

活動方針	1)部活動の質と量の工夫 ・活動は週に1度行う。割り稽古から始まり、風炉・炉における薄茶の平手前を一人でできるようにする。客としての振る舞いができるようにする。 (2)練習や試合等の計画 ・活動は週に1度行う。 ※原則として、月1日以上は参加しましょう。 (3)基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成 ・個を尊重しながら、共同作業をする集団としてのあり方を育成する。 ・活動を通し、もてなしの心をはぐくむ。 (3)生徒相互の人間関係 ・日々の活動を通し、学年の上下を超えて、お互いのもつ知識や技術の交換・伝達ができるような人間関係を築く。 (4)学習と部活動 ・定期考査1週間前は活動を停止し、学習に専念させる。
------	---

5 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	茶の湯の心を大切に礼儀正しく丁寧な態度を心掛ける
(2)生徒間の暴力禁止	上級生と下級生、また同級生が仲良く教え合い、どんな立場の友人でも受け入れ親しむ心を教えていく。
(3)部活動指導員・指導助手の活用	外部指導員の先生に基本的な所作から指導していただく。 茶の湯の心得や季節ごとの楽しみなども学んでいけるように外部指導員の先生に協力していただく。
(4)事故防止・安全配慮	お湯や茶碗を扱う際は細心の注意を払うように指導する。

6 活動計画

(1)活動日	火曜日	
(2)活動時間	平日	15:50～17:20(1時間30分)※24時間表記
	休日	なし
(3)休養日	月、水、木、金、土、日曜日	
(4)年間活動予定		
1学期	4月	生徒会 部活動紹介 新入生 仮入部 正式入部 部活動保護者会
	5月	
	6月	割り稽古
	7月	立礼稽古
2学期	8月	
	9月	敬老の日ボランティア
	10月	
	11月	三鷹市民文化祭 茶道吟
	12月	
	1月	小学生部活動体験
	2月	
	3月	3年生 卒業を祝う茶会